

関東・東北豪雨による災害対応  
(災害時の職員対応)

豊田排水機場

9/10 13:00~15:00 運転

菅谷局長・石山課長・■■■の3人でポンプ運転

機場内水位上昇の為、停止

川崎排水機場

9/10 9:00~17:00 運転

7:30頃、機場運転手から封水ポンプが動かないと電話あり、石山課長が現地に行き対応した。

八間堀川副排の水位上昇して危険な為、停止

川戸排水機場

9/10 9:00~10:00 運転

7:30頃、市村が機場に行き運転準備。それから吉川課長・■■■が現地に行き対応する。

鬼怒川水位上昇で旧樋管から逆流した為、停止

9/12 国交省ゲートは開いていて自然排水していたが、川裏ゲートも全開にし放流した。

機場水没の為、運転不可能 農政局よりポンプ発電機を借りて今後の雨対策ために設置した。

発電機、水中ポンプ1台設置

百間堀排水機場

9/10 6:30~18:30 運転

5:30頃、機場運転手から運転するので来て欲しいと電話あり吉川課長が現地に行き対応する。

10:00頃、機場運転手からグリースがないと電話あり■■■・■■■の2人が持つて行く。

百間堀川水位上昇して危険な為、停止

9/12八間堀川の水位が下がったため、機場運転手の■■■さん、手伝いの■■■さん2人でゲートを手動で開けて排水していたが、災害対策本部より閉めるように指示を受けた消防士によって閉められてしまった。操作していた2人も避難所に連れて行かれた。

浸水被害を解消するためには排水が急務で早急に開けたかったが災害対策本部ではどう指示をされたのか調査願いたい。

9/13 運転手の■■■さんからゲートを開けてほしいとの連絡があり、改良区の職員が開けているときの消防士が合流し10人ぐらいで4時間かけて全開にした。

機場水没の為、運転不可能 農政局よりポンプ発電機を借りて今後の雨対策ために設置した。

機場までの道路は浸水し股下ぐらいの水位で流れはあったが百間堀排水機場まで行くことができたのでゲートの操作ができた。

海老原、■■■、■■■、■■■、■■■で操作にあたった。

9/14 6:00八間堀川の堤防が百間堀からの排水によって法面が崩れてしまったため常総土木と現場確認した。2mから1mに閉めた。海老原が立ち会う。

発電機、水中ポンプ1台設置

### 大生排水機場

9/10 5:30~23:30 運転

4:30頃から水位状況を見ながら5:30運転し、■が対応する。

大生排水路水位上昇で、機場敷地まで越水してきた為、停止

9/12 小貝川の水位が下がったので自然排水

自然排水がスムーズに出来ていたが、樋管に大量のゴミが集まり排水の妨げになっているので、改良区で重機を手配しゴミを撤去した。

理事長、海老原、石山、■が対応にあたった。

機場水没の為、運転不可能 農政局よりポンプ発電機を借りて今後の雨対策ために設置した。

発電機、水中ポンプ各2台設置 国交省4台ホースのみ設置（緊急時にポンプ車対応）

### 水海道排水機場

9/10 19:40~20:40 運転

△令中1台しか運転できなかった。

吐出槽辺りのクラックから機場内に逆流した為、運転停止した。

運転停止してもまだ自然排水が出来ていた。

吉川課長・■・■の3人が運転する。

### 朝日排水機場

9/10 5:30~19:00 運転

5:30時頃、機場運転手から川裏自然ゲートが閉まらないと電話あり、■が対応する。

災害の被害がなかったので引き続き運転

被害がない為、運転可能

### 相野谷機場

△14 八間堀川の水位が下がったので自然排水

国土交通省のポンプ車により溜まった水を八間堀川へ排水していた。

相野谷機場へ入れる水位に達したため、相野谷機場の樋管を確認したところ

スクリーンにゴミがつまり排水が出来なくなっていたので、職員でゴミを撤去し、チェーンブロックでスクリーンを上げて排水の流れをよくした。

石山課長・海老原課長・■係長・■係長・■・■の6人でつまたったゴミ撤去した。